

ノーズプロテクター 取付要領書

| 車名 : RAV4 | 年式 : 25.12- | 適合 : Adventure |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「ノーズプロテクター」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。



商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店または自動車整備工場での取り付けを推奨します。

三 商品の取り付け完了後、本書を必ずお客様にお渡しください。

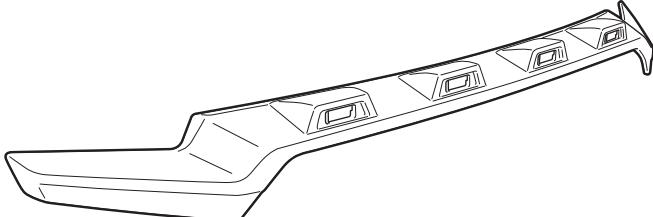


取付参考時間 : 2.0時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください

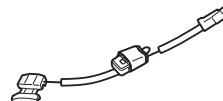
①



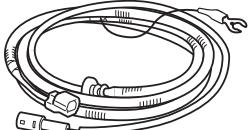
②



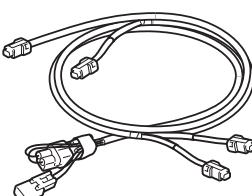
③



④



⑤



⑥



⑦



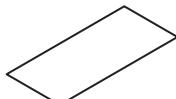
⑧



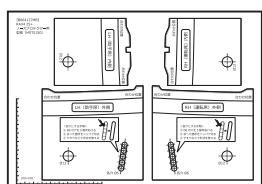
⑨



⑩



⑪



⑫



■取り付けに必要な工具

一般工具 電動ドリル 丸やすり 軍手 保護シート 保護テープ 養生テープ マスキングテープ

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	ノーズプロテクター	1	⑦	結束バンド	16
②	LED ランプ	4	⑧	クリップ付き結束バンド	3
③	電源ハーネス A	1	⑨	マウントベース	5
④	電源ハーネス B	1	⑩	クッショーン	1
⑤	ランプハーネス	1	⑪	型紙（シール）	1
⑥	スライドクリップ	2	⑫	PAC プライマー	1

取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
- アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知りたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

- 警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
- 注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

- 注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

- 警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
- 注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

- 警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
- 注意** ●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

- 注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。

- アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

●初期不良の保証…お届けから1週間以内

商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。

●製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間

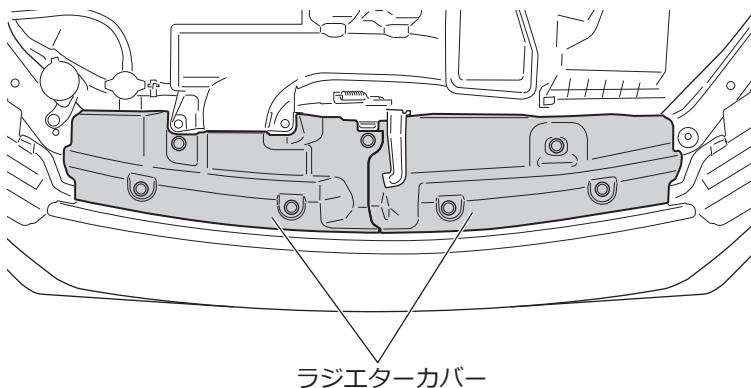
※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

① 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。 [保証について] www.jaos.co.jp/support/policy



取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. 純正部品の取り外し

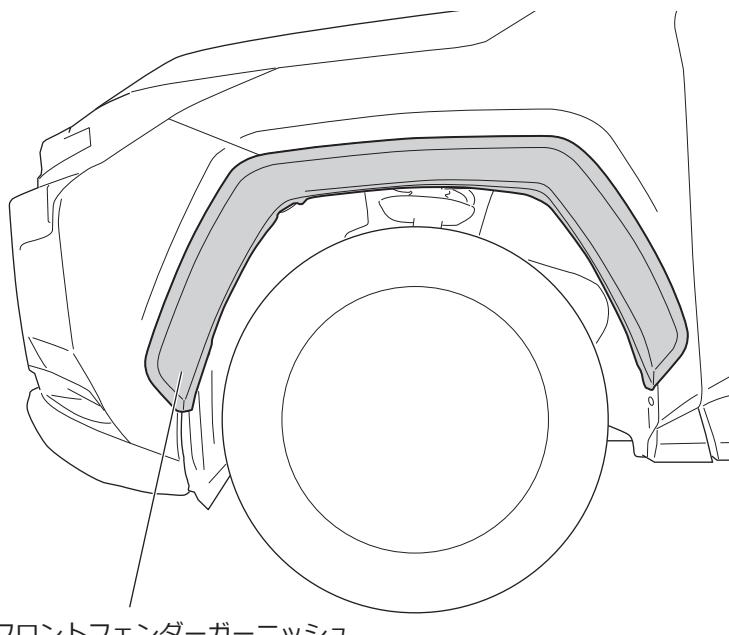
取り外した純正部品は再使用するため大切に保管してください。

□バッテリーのマイナス端子を取り外します。

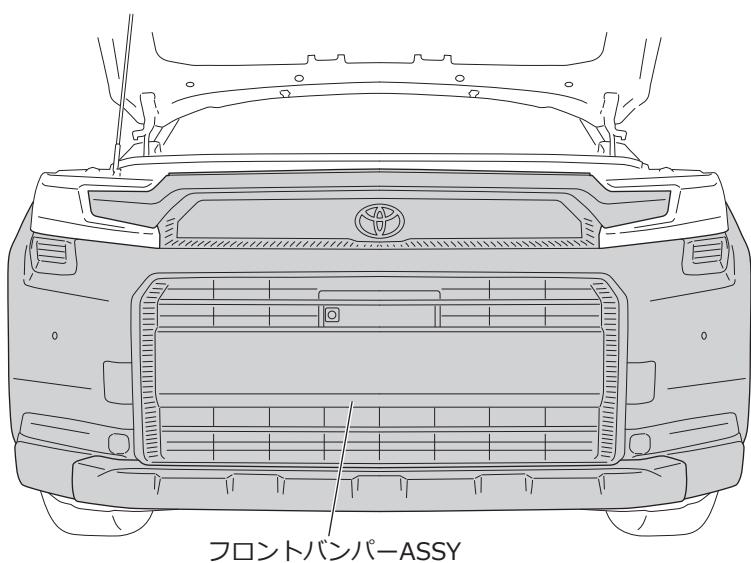
□ラジエターカバーを取り外します。

純正部品の取り外しは、車両の技術マニュアルに従い作業を行ってください。

左側図示 ※右側も同様



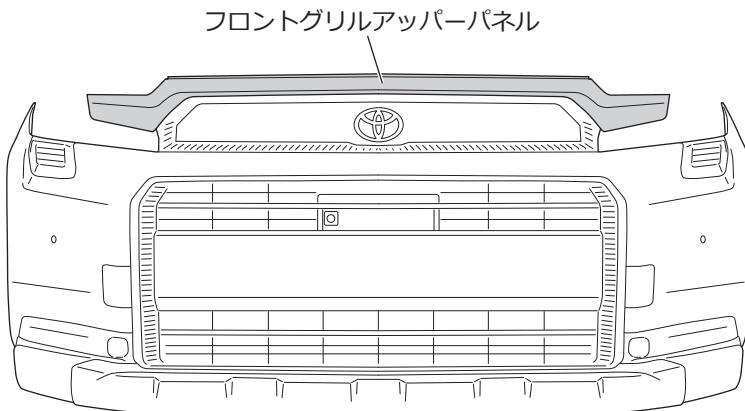
□フロントフェンダーガーニッシュを取り外します。



□フロントバンパーASSYを取り外します。

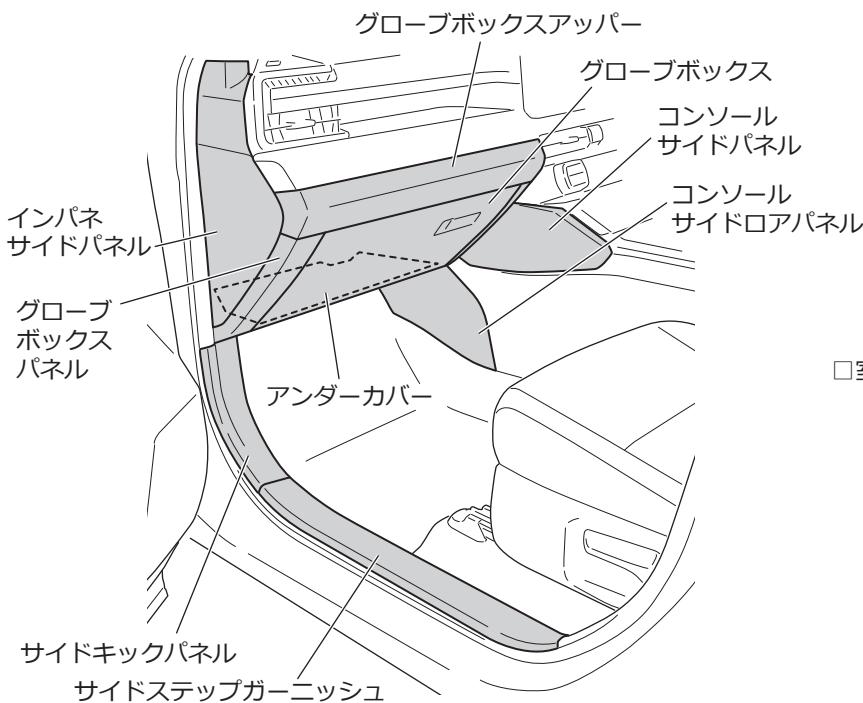


注意 車両パーツを取り外す際、ウラ側のコネクターを断線させないように注意してください。



□取り外したフロントバンパーASSYからフロントグリル
アップパネルを取り外します。

室内助手席側

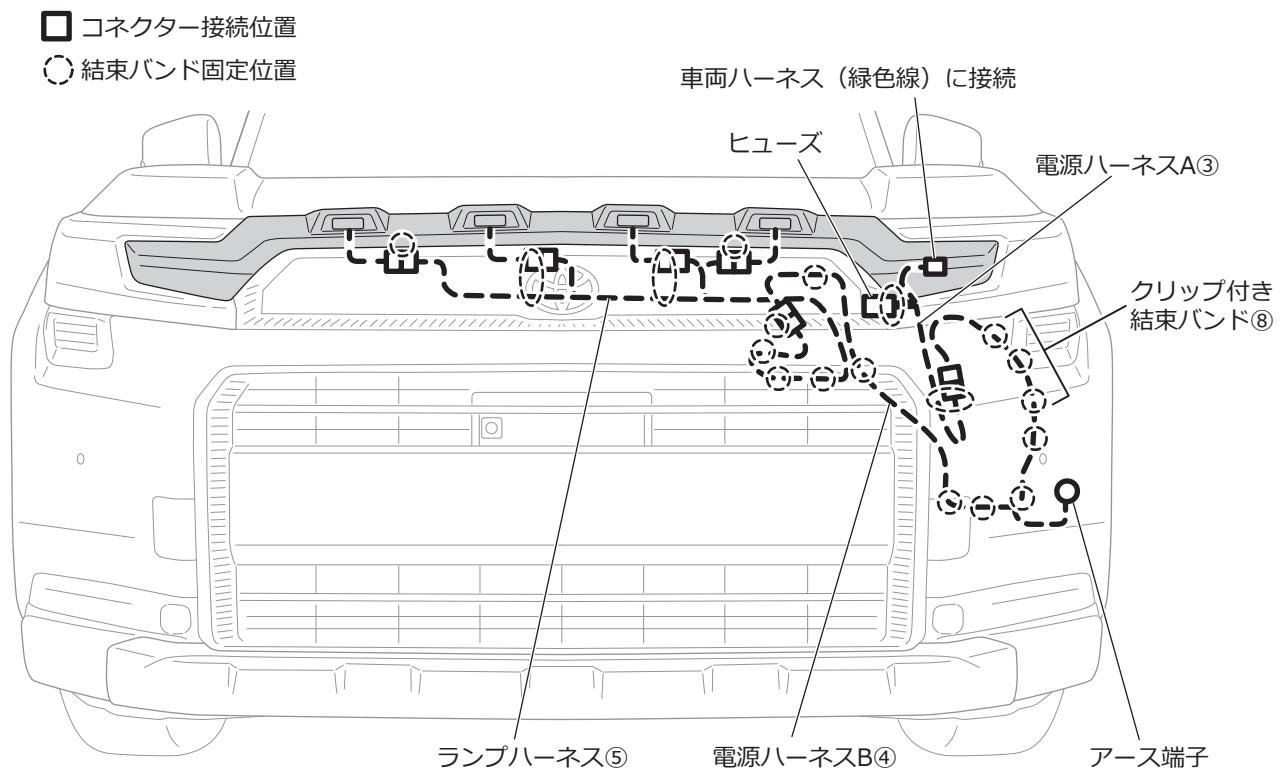


□室内助手席側の左図の部品を取り外します。

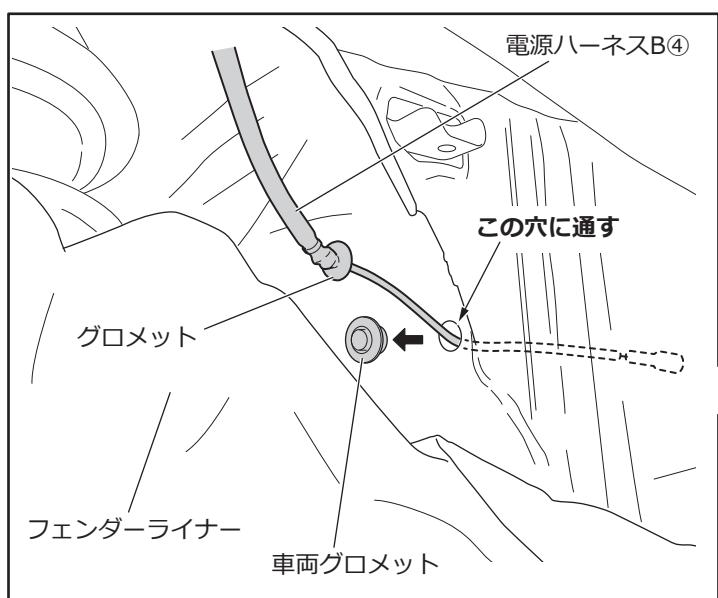
2. 配線作業

アドバイス 「JAOS フロントバンパーガード」と同時装着の場合は、フロントバンパーガードの電源ハーネスを使用せず、付属の電源ハーネスA③と電源ハーネスB④を使用してください。

配線取付図

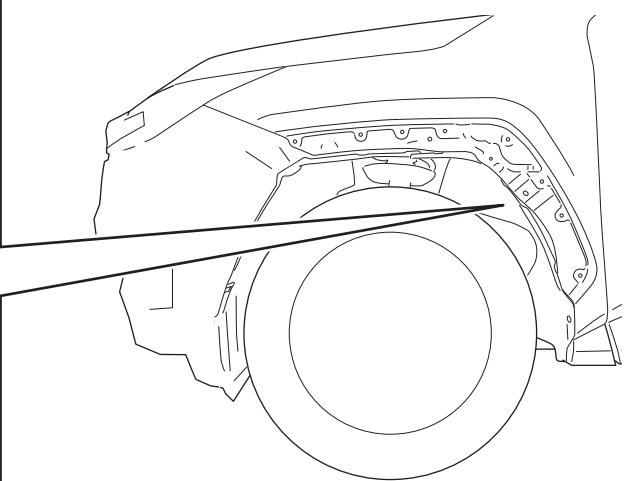


矢視図：左側フロントタイヤハウス

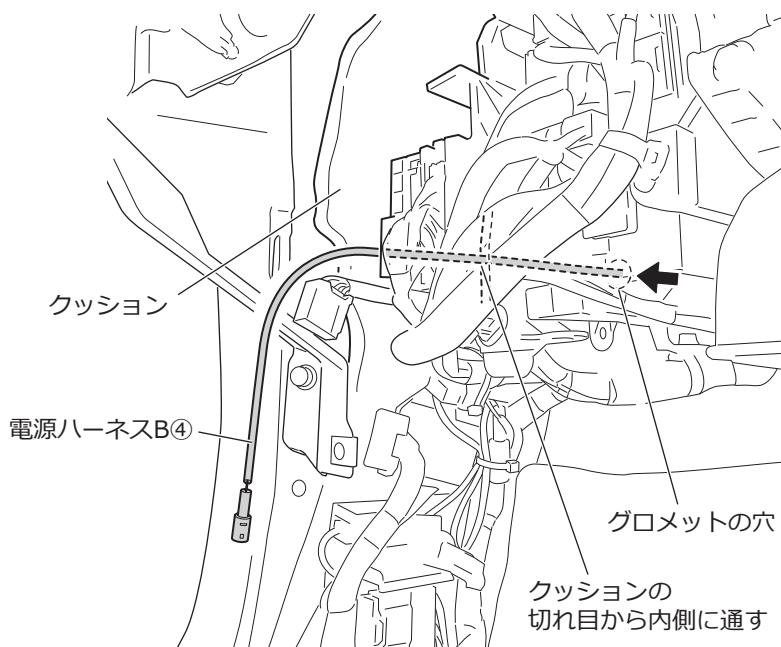


□ 左側フロントタイヤハウスのフェンダーライナーをめくり、車両のグロメットを取り外します。

□ 針金などを使用して、電源ハーネスB④のグロメットがある方をグロメットの穴から室内側に通します。

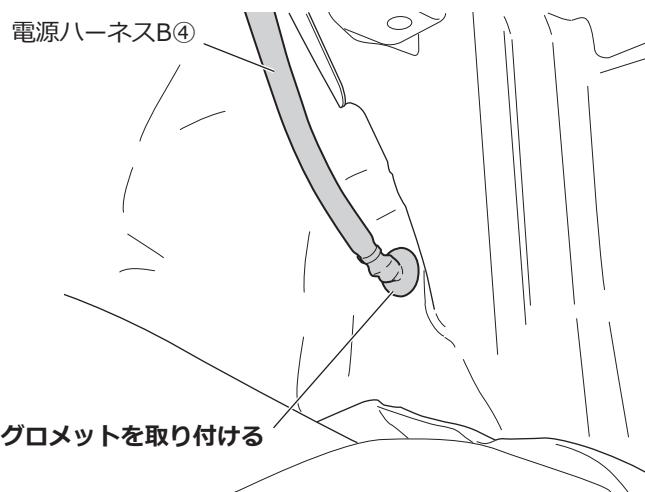


グローブボックス部左側



□左図の位置から電源ハーネスB④を室内に引き込みます。

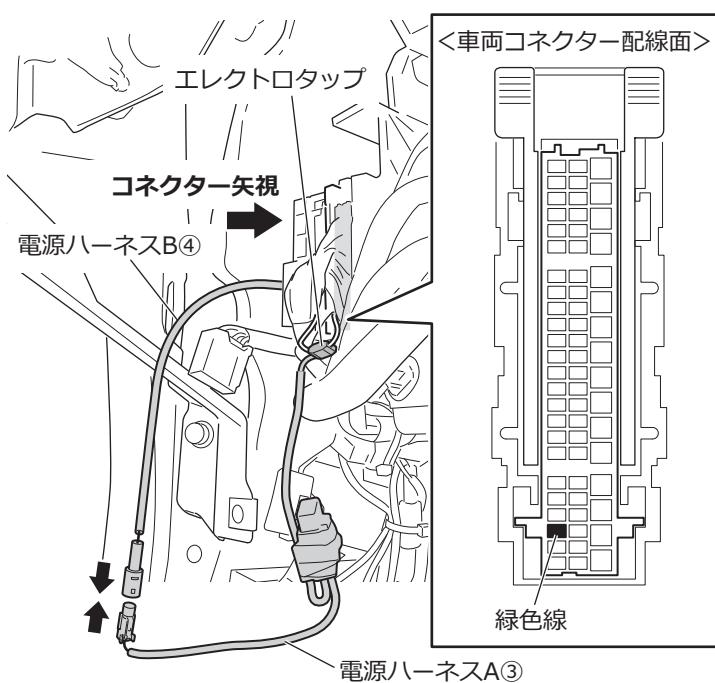
左側フロントタイヤハウス



□電源ハーネスB④のグロメットをフロントタイヤハウス側から穴に取り付けます。

△ 注意 | グロメットは隙がないよう確実に取り付けてください。

グローブボックス部左側

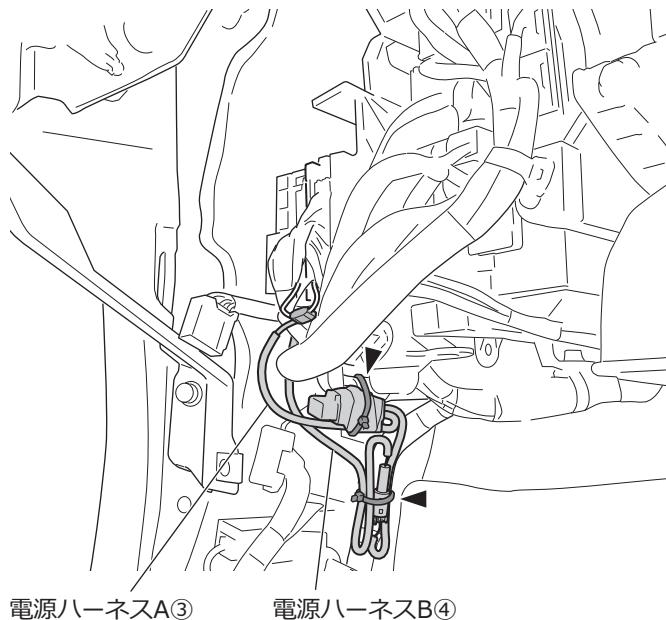


□グローブボックス部左側にある車両コネクターの緑色線に、電源ハーネスA③のエレクトロタップを接続します。

△ 注意 | エレクトロタップは「パチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

□電源ハーネスA③と電源ハーネスB④を接続します。

▼ 結束バンド⑦ (2箇所)



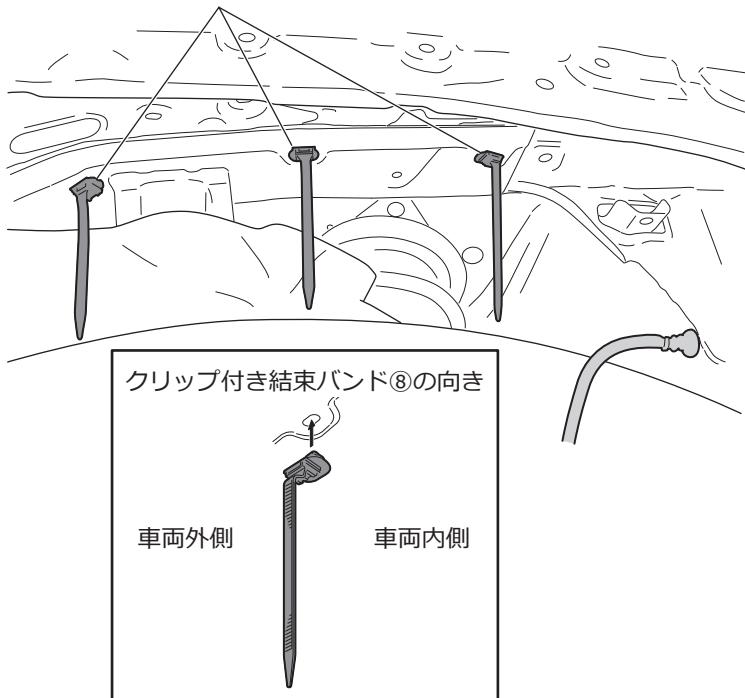
□ 結束バンド⑦を使用して電源ハーネスA③／B④を純正ハーネスに固定します。

■ アドバイス

電源ハーネスA③／B④は純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、たるみが出ないように固定してください。

左側フロントタイヤハウス

クリップ付き結束バンド⑧

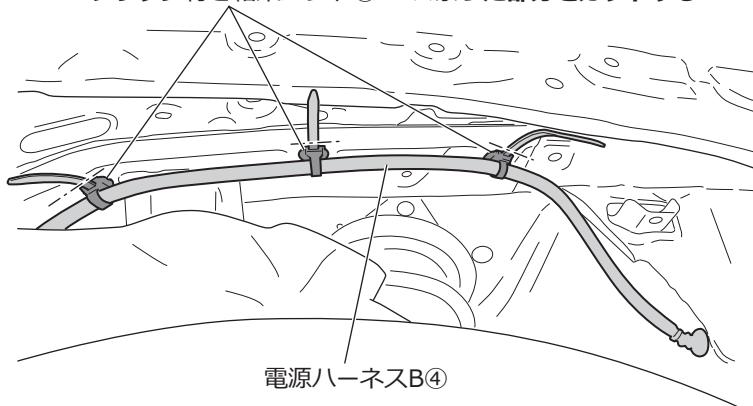


□ タイヤハウス上面の穴にクリップ付き結束バンド⑧を取り付けます。

■ アドバイス

クリップ付き結束バンド⑧は必ず左図の向きで取り付けてください。

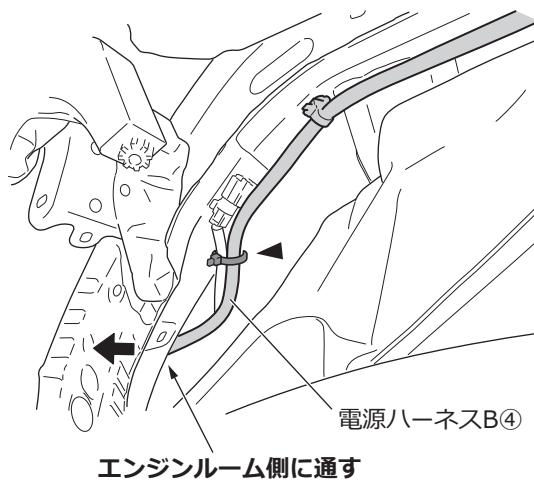
クリップ付き結束バンド⑧ ※余った部分をカットする



□ 電源ハーネスB④をクリップ付き結束バンド⑧で固定し、車両前方へ配線します。

□ クリップ付き結束バンド⑧の余った部分をカットします。

▼ 結束バンド⑦ (1箇所)

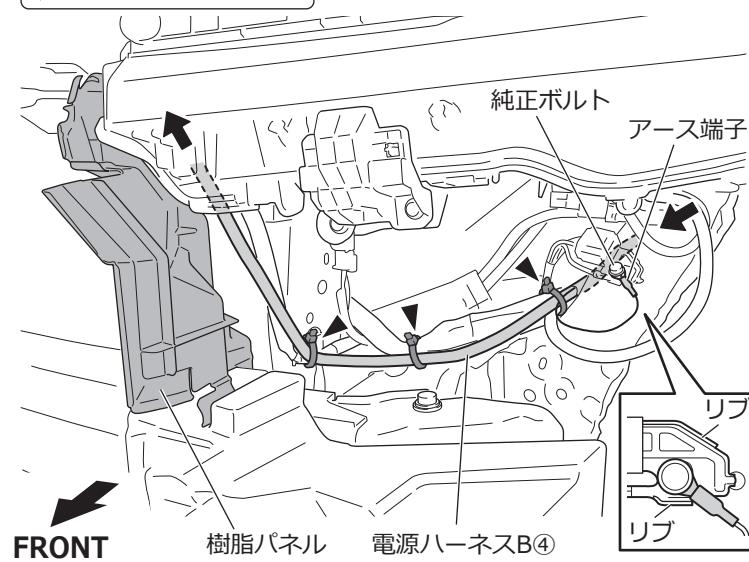


□純正ハーネスに沿って電源ハーネスB④を車両前方へ配線します。

□結束バンド⑦を使用して電源ハーネスB④を純正ハーネスに固定します。

左側ヘッドライト下部

▼ 結束バンド⑦ (3箇所)



□左図の樹脂パネルを取り外します。

□純正ハーネスに沿って電源ハーネスB④を車両前方へ配線します。

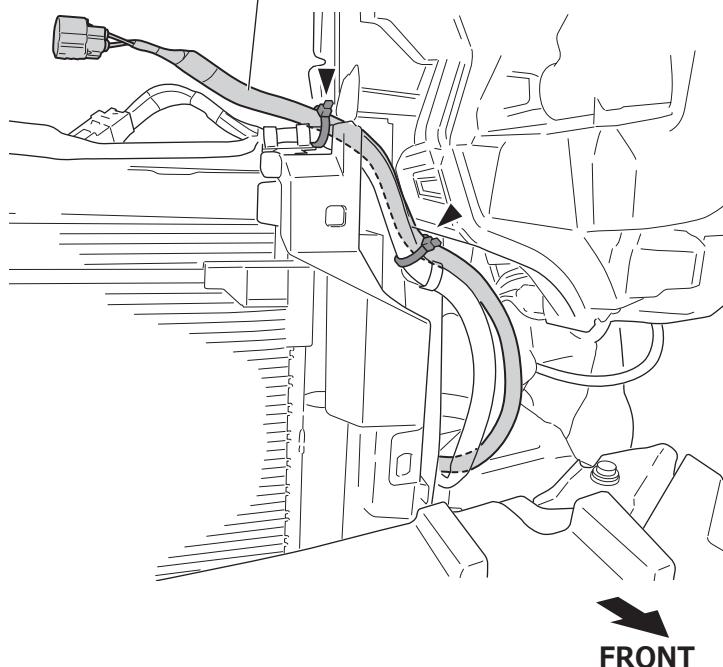
□左図の純正ボルトに電源ハーネスB④のアース端子を固定します。

！ 注意 アース端子は車両ステーのリブに干渉しない位置で固定してください。

□結束バンド⑦を使用して電源ハーネスB④を純正ハーネスに固定します。

電源ハーネスB④

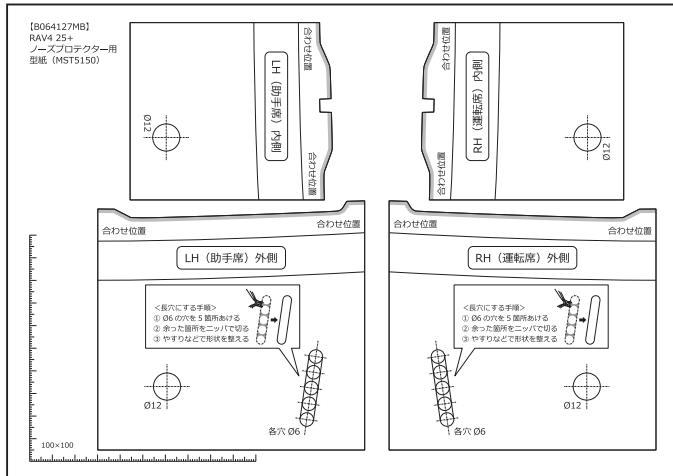
▼ 結束バンド⑦ (2箇所)



□結束バンド⑦を使用して電源ハーネスB④を純正ハーネスに固定します。

□取り外した樹脂パネルをもとに戻します。

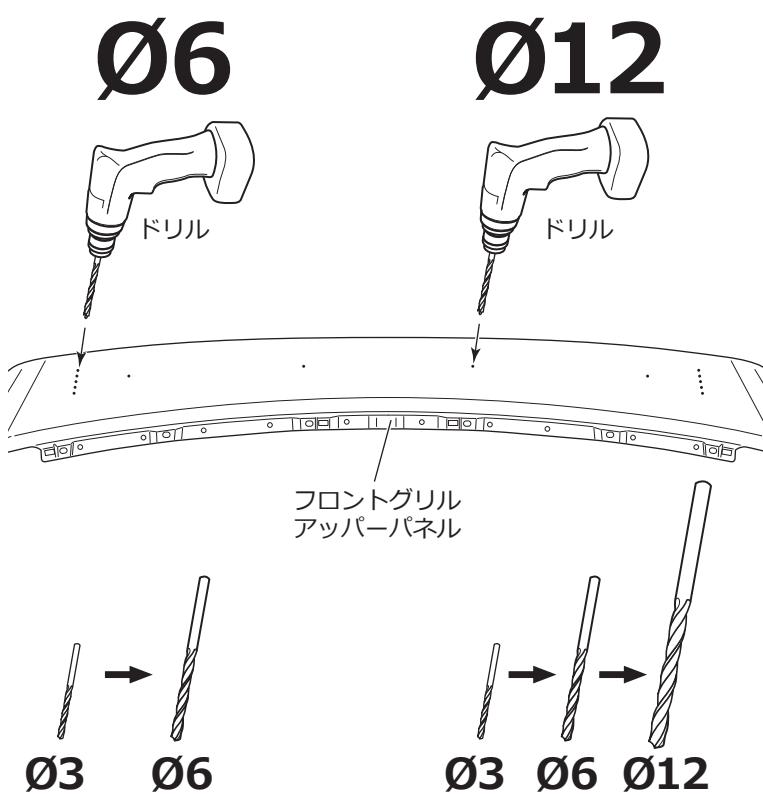
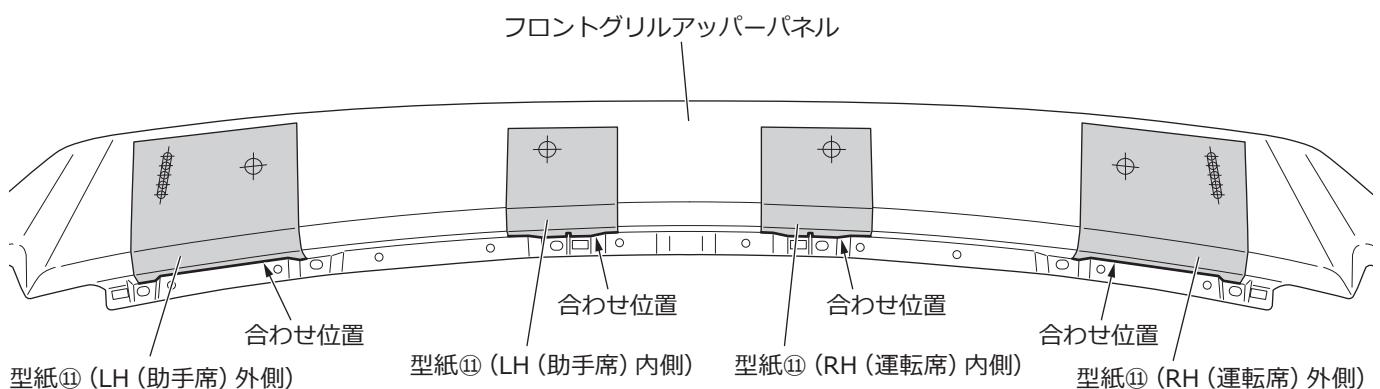
3. フロントグリルアッパー・パネルの加工



□カット済みの型紙⑪を台紙から取り外します。

□フロントグリルアッパー・パネルに型紙⑪を合わせます。

□型紙⑪に記載されているØ6とØ12の穴あけ位置センターにキリなどでマーキングします。



□型紙⑪を取り外します。

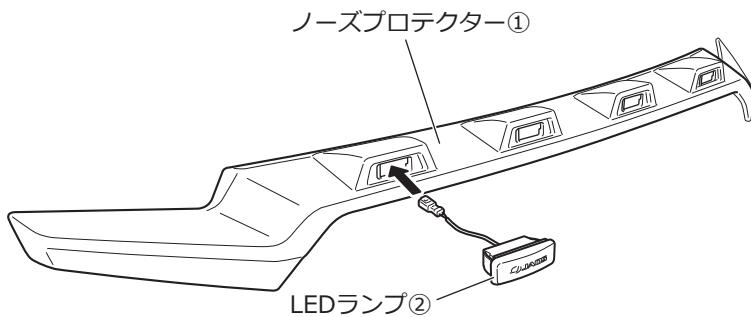
□マーキングしたØ12とØ6の穴あけ位置にドリルでØ3の下穴をあけ、最後に各サイズの本穴をあけます。

注意 | 穴あけ加工は部品を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

□型紙に従ってØ6の穴をニッパでつなげ、やすりなどで形状を整えます。

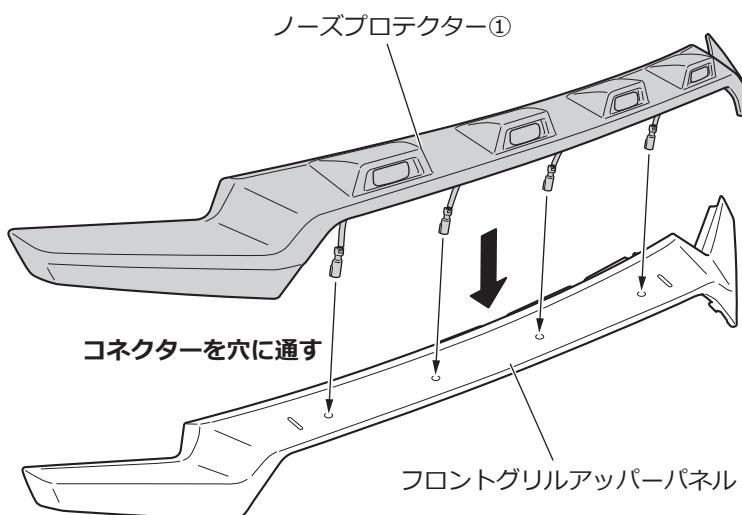
□丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

4. ノーズプロテクターの取り付け



□ LEDランプ②をノーズプロテクター①の取り付け穴に押し込んで取り付けます。

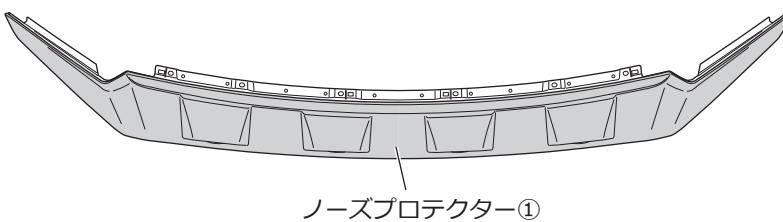
注意 | LEDランプ②はロゴの向きに注意して取り付けてください。



□ フロントグリルアッパー パネルにあけた穴へノーズプロテクター①のコネクターを通します。

□ フロントグリルアッパー パネルの形状に合わせてノーズプロテクター①をあてがい、形状が合うことを確認します。

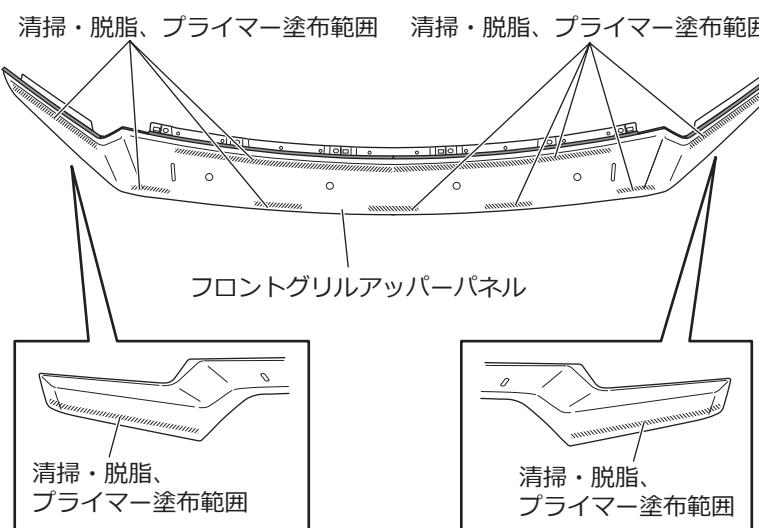
アドバイス | 意匠面を必ず揃えてください。

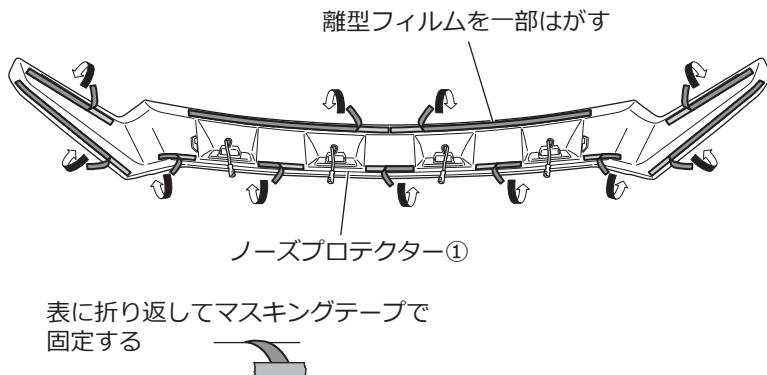


□ ノーズプロテクター①を取り外します。

□ フロントグリルアッパー パネルの両面テープ貼り付け部（左図斜線部）を清掃・脱脂し、PACプライマー⑫を塗布します。

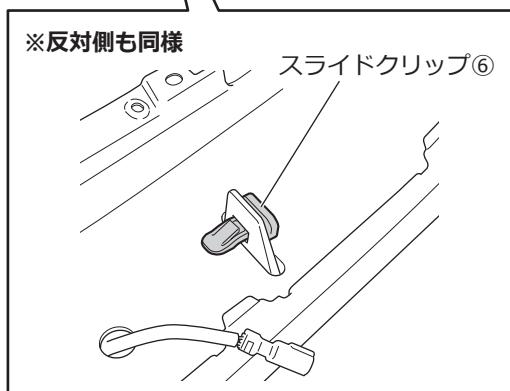
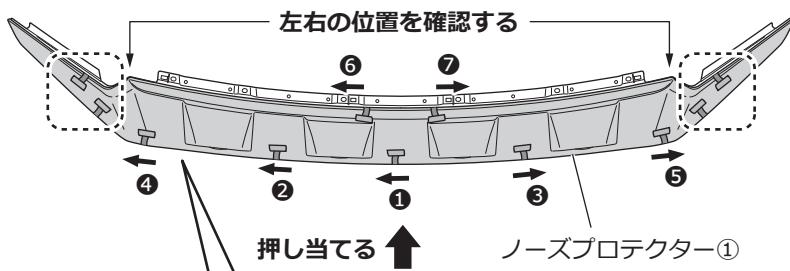
※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。





□ ノーズプロテクター①の両面テープ離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

※□部はフロントバンパーASSY復元後に引き抜くので、
ここでは引き抜かないでください



□ フロントグリルアッパーパネルの形状に合わせてノーズプロテクター①をあてがい、ウラ側をスライドクリップ⑥で固定します。

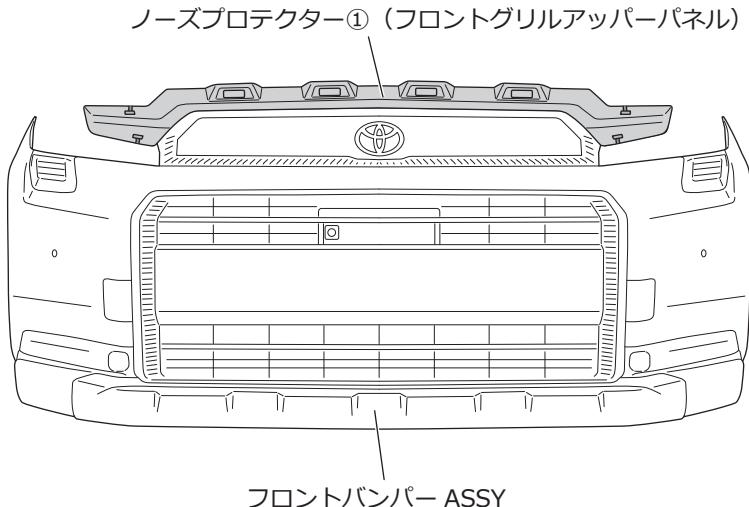
□ 上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの中央部の離型フィルムを引き抜きながら圧着します（①～⑦）。

■アドバイス

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

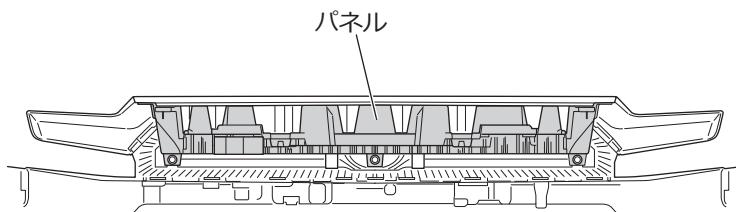
両面テープの接着面は表とウラの両側から手ではさむように圧着し、49 N (5 kgf)以上【車が少し揺れる程度】の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

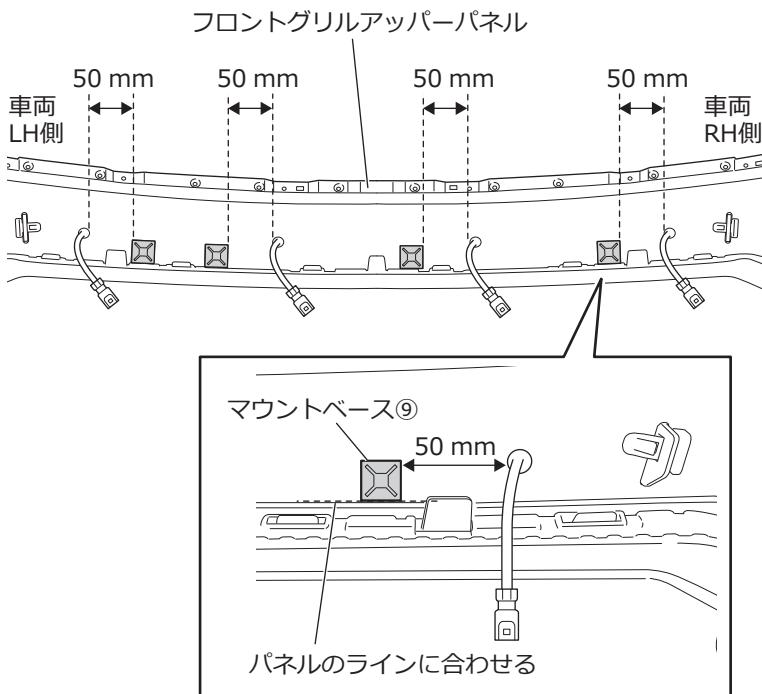


□ フロントバンパーASSYにノーズプロテクター①を装着したフロントグリルアッパーパネルを取り付けます。

フロントバンパーASSYウラ側

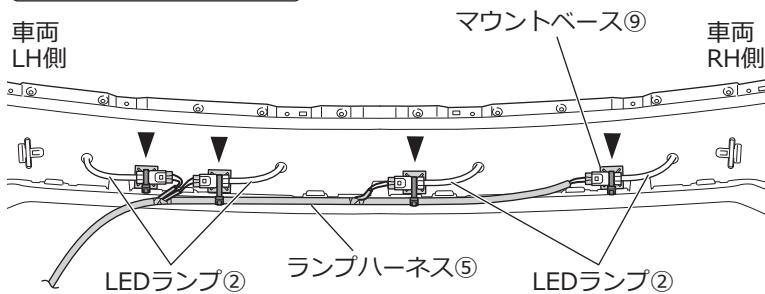


□ フロントバンパーASSYウラ側のパネルを取り外します。



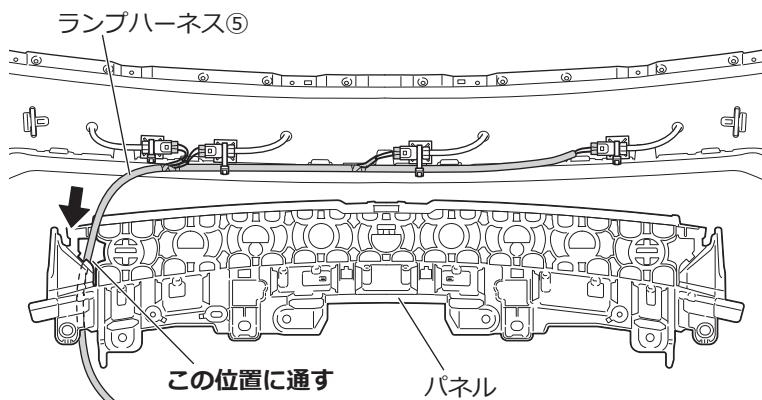
□ マウントベース⑨の貼り付け位置を清掃・脱脂し、
フロントグリルアッパー・パネルウラ側の左図位置に貼
り付けます。

▼ 結束バンド⑦ (4箇所)



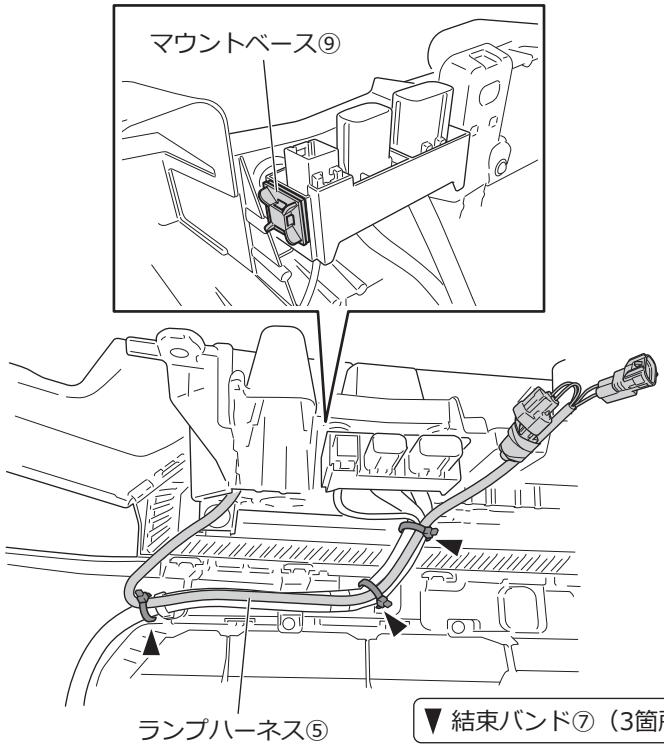
□ LEDランプ②にランプハーネス⑤を接続します。

□ 結束バンド⑦を使用して LEDランプ②とランプハーネ
ス⑤をマウントベース⑨に固定します。



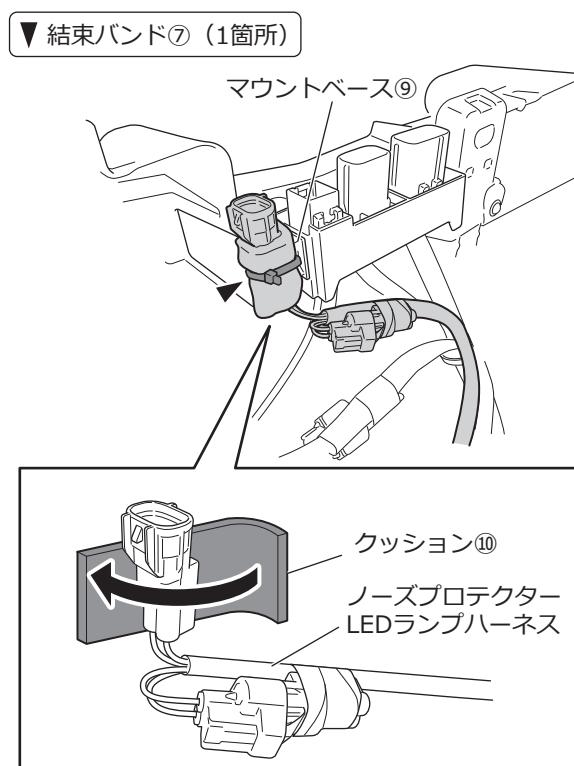
□ ランプハーネス⑤をフロントバンパーASSYウラ側のパ
ネル左図の位置に通します。

□ フロントバンパーASSYウラ側のパネルをもとに戻します。



□ 結束バンド⑦を使用してランプハーネス⑤を車両ハーネスに固定します。

□ マウントベース⑨の貼り付け位置を清掃・脱脂し、フロントバンパーASSYウラ側の左図位置に貼り付けます。

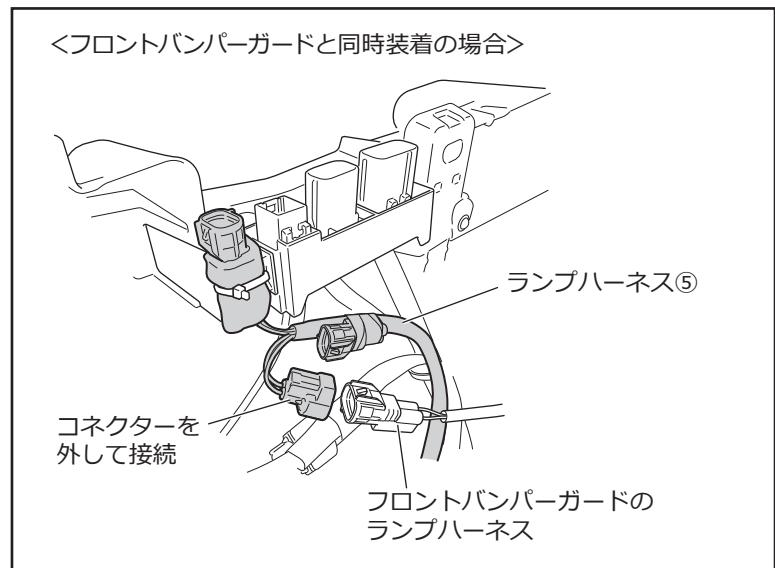


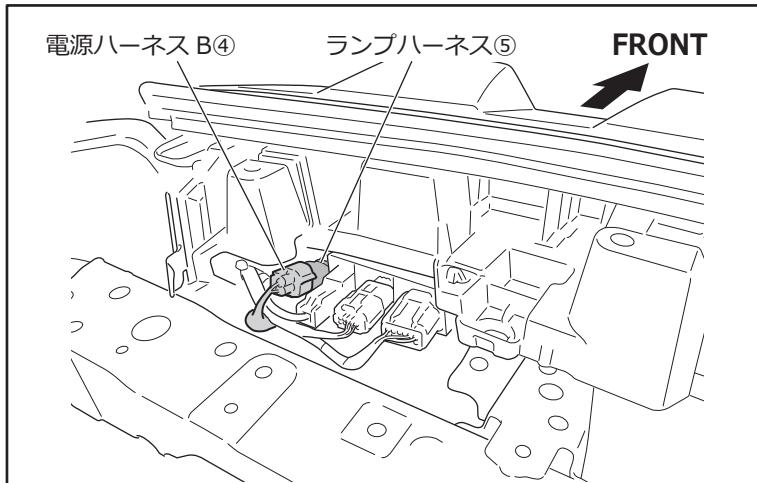
□ ランプハーネス⑤のコネクターにクッション⑩を巻きます。

□ 結束バンド⑦を使用してランプハーネス⑤のコネクターをマウントベース⑨に固定します。

アドバイス

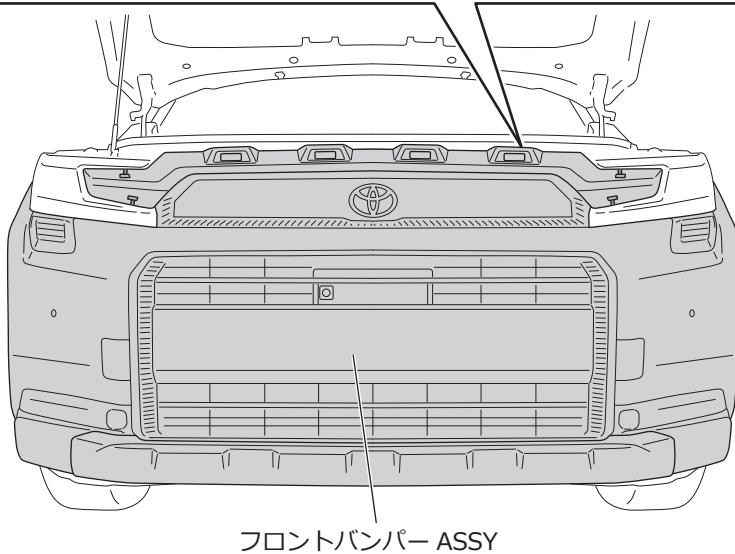
フロントバンパーガードと同時装着の場合は、本製品のランプハーネス⑤にフロントバンパーガードのランプハーネスを接続してください。





□フロントバンパーASSYを車両に取り付け、外した各配線類を接続します。

□電源ハーネスB④にランプハーネス⑤を接続します。



□上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、残りの折り返した両面テープの離型フィルムを引き抜きながら圧着します（①～④）。

アドバイス

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N (5 kgf)以上【車が少し揺れる程度】の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

□バッテリーのマイナス端子を接続し、イグニッション(IGN)をオンにした際にLEDランプ②が正常に点灯すること、またオフにした際に消灯することを確認します。

□すべてのマスキングテープをはがします。

□取り外した車両部品をもとに戻します。

取り付け状態の確認



注意 本製品の取り付けに伴い分解・脱着した部位によっては、再設定や調整が必要となる場合があります。メーカーが発行する車両の修理書に従い、必要に応じて各部の点検・調整・再設定を行ってください。

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。

